

FUJIEDA ROTARY CLUB  
**Weekly Bulletin**  
 事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321



最後の1個(柿)  
 写真提供：青島克郎君

**第1655回**



2005-2006年度 RIテーマ

**超私の奉仕**

カール・ヴァイルヘルム・ステンハマー

<ソング> 奉仕の理想  
 <ソングリーダー> 松葉 義之君

**会長挨拶** 鈴木 廣利君

各地から雪のニュースが伝わってきますが、ここ静岡は寒波だといってもまだまだ暖かい方です。有難い事だと思います。しかし今年の冬は『寒波、寒波、暖か、又寒波が続く暖か』と大変過ぎにくい冬だと思います。

一昨日の月曜日に東京の大手町経団連会館で農水省大臣官房 佐々木康雄参事官と(株)ヒューマンコミュニケーション代表取締役 阿比留みどりさんの講演を聞いて来ました。佐々木参事官の話は今後の農水省の取り組みと農業法人設立についてでしたので、それは又の機会に致しまして、阿比留さんの話「野菜の産地ブランド化形成」という演題の中の「ブランド」という言葉について私自身知っているようで実はあまりよく知らなかったと云う事をお話してみたいと思います。

ブランドと云うと私達はすぐルイヴィトン、シャネル、エルメス、サンローラン、男性ならパーバリー、ランバン、アクアスキュータム等を連想しますが、彼女の話は「ほんとはブランドとは・・・」という内容でした。

ブランドとは高級品、贅沢品ではなく高品質なものを云うのであるから、価格に関わりなく、満足する価値ある品質のもので、扱いやすさや、安全安心、こだわり部分等があって、消費者の皆さんの信頼を得ているものでなければならない。そのようなものをブランド品と云い、その商品にはそれなりの対価を支払う価値があるものである。又、多様化する消費者がその違いを認知して選択す

るような商品が本当のブランド品で私達の仕事の中でも「これが当店の、又は当社のブランド品です」と云うものが必ずある筈です。

**幹事報告** 松葉 隆夫君

・静岡第4、第5分区合同インターシティー・ミーティング開催のご案内がガバナー補佐より届いております。

平成18年4月23日(日)  
 登録 13時 開会 14時  
 懇親会終了 18:40  
 ホテルセンチュリー静岡

静岡市駿河区南町8-1

- ・2006年国際ロータリー第97回年次大会の申込書が届いております。
- ・2006~07年度版ロータリー手帳お買い上げのお願いがロータリーの友委員会より届いております。 1部 630円 5月下旬の出来上がり予定
- ・「抜萃のつづり」が東京RC会員(株)クマヒラ 熊平雅人様より届いております。
- ・藤枝子どもと本をつなぐ会通信NO26が届いております。
- ・第2回評議会資料が藤枝市社会福祉協議会より届いております。

**出席報告** 後藤 功君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
25 / 41 61%	29 / 41 70.73%

(1) 欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○飯塚君 ○酒向君 ○杉山君 ○成瀬君  
○増田君 ○水野君 ○村松宏君 ○小宮君  
浅川君 板倉君 桜井富君 鈴木晶君 鈴木舜君  
竹田君 仲田晃君 望月志君

## ビジター

玉木 末雄君(藤枝南)

## スマイルBOX 後藤 功君

・不良会員で申し訳ありません。にもかかわらず  
大変なお心使いを頂きありがとうございます。

望月 志郎君

スマイル累計額 569,000円

## 外部卓話

NPO 紙芝居屋  
伊藤 待子様



戦争を知らない子供たちに

「ともちゃんのおへそ」の紙芝居

「ガラスのうさぎ」自主上映実行委員長

昭和18年

父、満州支店へ長期出張

19年

東京の窮乏生活 母と姉二人と私、満州に渡  
る 奉天の社宅に住まう

20年

東京大空襲 代々木上原の自宅全焼する

父、現地招集(男狩り)

終戦 父、行方不明 ソ連へ抑留か?

ロシア兵の横暴

中国人の親切と収容所での飢え

21年

コロ島より引き揚げ船へ

博多湾を前にして、船内に伝染病が発生する

一ヶ月の海上停泊、水葬

山口県仙崎港へ上陸、父の故郷福岡にて、帰

還を待つ

33年

政府の方針により、行方不明者については、  
死亡告知書が発行される

家督を叔父に譲り、家族上京する

平成3年

「ソ連抑留死亡者名簿」発表、父の名前は無  
し 父の最期の地を調べようと決意する

16年

推察できた中国黒龍江省牡丹江奥地 穆稜  
の磨刀石あたり ようやく慰霊を果たす

(担当/望月俊)